

Research & Development

研究・開発

リサーチ

検証

設計

アジア各国・地域の多様化する
ニーズ・ウォンツに対応するために

地域で異なるウォンツをリサーチして、「新しさ」「独自性」のある商品を企画。
コア技術である、「頭髪科学分野」、「体臭科学分野」、「皮膚科学分野」を中心に、
確かな「効果性（有用性）」を備えつつ、生活者の皆さまが「安全」、「快適」に使える
化粧品開発のための研究に取り組んでいます。

生活者リサーチに基づいた商品企画

生活者のライフスタイルや化粧行動をつぶさに調査し、
ウォンツを発掘し商品化

ルシード“ミドル脂臭”対応商品ニオイケアシリーズの研究～開発

開発のきっかけは、当社ミドル世代の研究開発員が、仲間とスポーツを楽しんだ後の更衣室で、ミドル世代特有のニオイに気づいたことから始まります。その後、ニオイの正体を突き止めるのに3年、発生のメカニズムを解明するのに1年、発生を抑制する成分を見つけ商品化にこぎつけるのに2年、計7年もの歳月を費やしました。



生活者の家庭を訪問調査

インドネシアでは、家庭訪問調査などを行ない、現地に根差した商品開発を実践。



化粧品使用に伴う不快刺激の低減技術研究

防腐剤フリー化～化粧品使用時のピリピリ感を低減する「アルカンジオール」技術

皮膚刺激感受性の高い生活者の方にも、安全な製品をより安心して使っていただくために、「防腐剤フリー化」を実現するための研究を続けてきました。その結果、従来より保湿剤として化粧品に配合されてきた「アルカンジオール」の抗菌性を検証し応用することで、「防腐剤フリー化」の処方の開発に成功しました。

快適な冷涼感の追求 ～“ひんやり”をできるだけ長く～

“ひんやり感”を長時間保つための 独自の冷涼感持続技術

“ひんやり感”を付与する成分「ℓ-メントール」の清涼感を、いかに持続させるかの試験を行った結果、特定の成分「クーリングキーパー (Cooling Keeper)」を「ℓ-メントール」と同時に配合することで、清涼感を強めることなく、かつ持続させる効果があることを、独自の清涼感評価にて確認しました。

絶妙な“ひんやり感”を実現する 快適な冷涼感の追求

「ℓ-メントール」を高濃度配合すると、皮膚の感覚刺激を活性化し不快感を与えてしまいますが、ユーカリ由来成分の「ユーカリプトール (Eucalyptol)」や天然由来成分の「ボルネオール (Borneol)」を配合することで、不快感を低減させることを、独自の清涼感評価にて確認しました。

日本・インドネシア協働でのエイジングケア研究

マンダムオリジナルの抗光老化成分探索法と独自成分の有用性に関し、 日本とインドネシア協働で研究を実践

マンダム本社とマンダムインドネシアと協働で、エイジングケアの研究を進めています。現地の国立ガジャ・マダ大学にも参画いただき、インドネシア女性を対象とした調査においても、「しわ」を改善する効果が確認されました。従来化粧品にある紫外線による遺伝子損傷への予防とは異なり、損傷を受けた遺伝子そのものの修復を促進するという画期的なものです。

